

公立小松大学における学生支援方針（バックアップポリシー）

公立小松大学は、大学憲章に定める基本理念および目標に基づき、すべての学生が豊かな人間性を醸成し、自律性に富むアクティヴ・ラーナーとして成長し、自己の可能性を十全に伸ばすことができるよう、組織間の連携と教職協働を図り、包括的な学生支援を行う。本学は、この姿勢を明確にするため、教育方針（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミSSION・ポリシー）を支える学生支援の全体的な枠組みとして、学修、生活、キャリア形成の支援に関する基本的な方針（バックアップポリシー）を以下のとおり定める。

1. 学修支援

- ・学生の学修状況を把握し、安定した学修を継続するための環境を整備するとともに、学修に関する支援の充実化を図る。
- ・障がい、国籍、性自認等にかかわらず、多様な学生に対する学修環境や相談体制を整備する。
- ・主体的なまなびの場をつくり、学生の自主的な学修活動を支援する。

2. 生活支援

- ・すべての学生が心身の健康を保持・増進し、安全な学生生活を送るための支援を行う。
- ・ボランティア活動をはじめとする地域と連携した様々な活動や、学生団体の活動等の正課外活動を支援する。

3. キャリア形成支援

- ・学生が主体的に進路を選択できるよう促し、地域と世界で活躍するために必要なキャリア形成支援を行う。